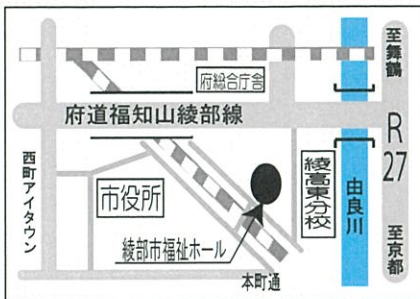


あやべの社協



編集発行/社会福祉法人綾部市社会福祉協議会 綾部市川糸町南古屋敷5-1綾部市福祉ホール内 TEL(43)2881 FAX(43)2882

綾部市社会福祉協議会は、令和4年に70周年を迎えました。創立以来、会員としてお支えいただいた市民の皆様へ改めて感謝を申し上げます。来、会員としてお支えいただいた市民の皆様へ改めて感謝を申し上げます。来、会員としてお支えいただいた市民の皆様へ改めて感謝を申し上げます。来、会員としてお支えいただいた市民の皆様へ改めて感謝を申し上げます。

このたび、朝倉正道前会長の後を受け、綾部市社会福祉協議会会長に就任しました大石浩明です。地域福祉の推進という社会福祉協議会の果たしてきた役割を担うこととなり、その重責に身が引き締まる思いであり、地域住民の皆様方のニーズに寄り添いながら、誠心誠意取り組んでいく覚悟です。

さて、近年の少子高齢化や核家族の進行に加え、地域住民とのつながりの希薄化などの社会構造の変化による福祉ニーズの多様化、複雑化など、福祉を取り巻く状況は、大きく変化してきています。

このような中、綾部市社会福祉協議会では、令和2年度から5年を計画期間とする「第4次地域福祉活動計画」を策定し、取り組みを進めているところです。活動の目標である「つながりあうまち『あやべ』の実現」を目指して、共生社会の実現に向けた取り組みを進めていますが、今後も、地域住民の福祉ニーズに沿った活動を市民の皆様方とともに展開していく所存です。



社会福祉法人綾部市社会福祉協議会 会長 大石浩明

世界アルツハイマーデー 2023 in AYABE 認知症になっても安心して暮らせる社会を

1994年「国際アルツハイマー病協会」が世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定されました。1994年9月21日、スコットランドのエジンバラで第10回国際アルツハイマー病協会国際会議が開催されました。会議の初日であるこの日を「世界アルツハイマーデー」と宣言し、アルツハイマー病等に関する認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらす事を目的としています。



もっと知ろう もっと語ろう 認知症

9・23 土

時間 10時～13時
場所 綾部市I・Tビル、グンゼスクエア

映画上映会
『瀬戸内寂聴 99年生きて思うこと』
入場には整理券が必要です。(先着200名)
整理券はQRコード、または電話、FAX、メールで下記へお申込みください。



当日参加可

メモリーウォーク

認知症のイメージカラーのオレンジ色の何かを身に付けて、綾部市I・Tビルからグンゼスクエアまで歩きます！ふわふわ風船をプレゼント!!

12時00分集合・出発(綾部市I・Tビル)
12時30分グンゼスクエアへ(現地集合歓迎)

瀬戸内寂聴 99年生きて思うこと



無料上映

入場無料

下坂 厚さん写真展
『記憶とつなぐ～ある写真家の物語』

9・16 SAT ▶ 9・18 MON
時間: 10時～17時 場所: グンゼ集蔵
9月18日(月)のみ10時～15時まで

1973年に京都市に生まれる。大手鮮魚店で20数年勤務し、2019年に仲間と鮮魚店の会社を立ち上げた矢先に、若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。現在は、京都市西院老人デイサービスセンターでケアワーカーとして正職員で勤務しながら、写真家としても活躍されている。(デジタルカタログより抜粋)

主催 (社福) 綾部市社会福祉協議会
共催 綾部市 (公社) 認知症の人と家族の会

【問・申込】
〒623-0012 綾部市川糸町南古屋敷5-1
(社福) 綾部市社会福祉協議会
電話 0773(43)2881 FAX 0773(43)2882
e-mail keibora@ayabe-shakyo.or.jp
ホームページ https://ayabe-shakyo.or.jp

※新型コロナウイルスの感染状況や警報発令等により内容を変更する場合があります。



令和5・6年度期役員紹介

6月19日(月)に、任期満了による役員改選が行われ、15名の理事と3名の監事が評議員会にて選任されました。その後開催された理事会において、正副会長が互選され、会長に大石浩明理事、副会長に高倉正明理事、安達一男理事、熊谷由紀理事の3名が選任されました。

後列左から吉田清人理事、平野正明理事、飯田真美理事、井関悟理事、山口雅之理事、葛目光男理事、齋藤信吾理事、小畑浩幸理事、由良弘子監事、高橋秀文監事
前列左から梅原静代理事、熊谷由紀副会長、安達一男副会長、大石浩明会長、高倉正明副会長、塩見勝美監事、山下宣和理事(左上 辻井邦夫理事)

通所介護施設社協の家つどいが移転



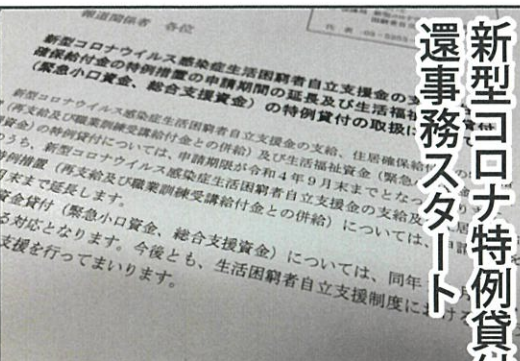
平成11年6月から民家を改修した通所介護施設とし中山町でサービスを提供してきましたが、老朽化が進んでいたことから、令和4年4月に上杉町に移転しました。介護予防、地域福祉活動の拠点としての活用を目指しています。

アルツハイマーデー in AYABEを開催



9月21日の世界アルツハイマーデーにあわせ、認知症を題材にした映画「ペコロスの母に会いに行く」の上映、メモリーウォークなど延200名を超える市民が集まり、認知症の理解を深めました。

新型コロナウイルス特例貸付終了、償還事務スタート



新型コロナで家計に影響を受けた世帯への特例貸付制度が令和4年9月末で終了しました。延338件の利用があり、令和5年1月からは順次償還への対応が始まっています。

誰もが安心して暮らせるまちをめざし、様々な活動に取り組んできました。以下主なものを紹介します。

令和4年度 綾部市社会福祉協議会 部門別事業報告

地域福祉部門



生活介護支援サポーター養成講座 災害ボランティアセンター運用訓練

- 各サポーターの育成（認知症サポーター：9回150名、生活介護支援サポーター：1回11名）
●初期認知症カフェ：延249名利用
●「あんしんカード」（登録1,644名）
●高齢者社会参加（敬老事業）支援（10,694名）
●地域ひとつなぎ事業：33団体

相談支援部門



物価高騰対策緊急生活支援 成年後見セミナー

- 中部地域包括支援センター（相談件数1,881件）
●福祉サービス利用援助事業（新規9名、相談・連絡調整件数6,174件）
●生活困窮者自立相談支援（新規相談38名）
●障害相談支援（相談延人数431名）
●耳のこと相談（3回、9名）
●法人後見受任（7件）

在宅サービス部門



社協の家つどい記念植樹



70プロジェクトチーム 何北中生徒からプレゼント

- 訪問介護事業（延8,308回）
●訪問入浴介護事業（延1,544名）
●通所介護つどい事業（延5,455名）
●通所介護なごみ事業（延5,534名）
●居宅介護支援事業（延1,260名）
●障害者同行援護事業（延871名）
●すこやかシニア教室（延226名）



市長との要望懇談



70プロジェクトチーム

- 社協会員（一般会員11,311戸、賛助会員80事業所、特別会員28施設・団体）
●福祉ホールの指定管理（利用回数296回）
●赤い羽根共同募金募金額（4,397,744円）
●歳末たすけあい募金額（3,239,775円）
●地域福祉活動機材の貸出（292団体に551品の貸出）



七〇年の歩みを次へ

令和4年度綾部市社会福祉協議会事業報告

人口減少、少子化、後期高齢者人口の増加により、家族や近隣関係の希薄化、認知症高齢者の増加、新型コロナウイルス感染症拡大により一層顕著になった社会的孤立、差別、生活困窮など、多様で深刻な問題を抱えた人々が地域の中で増えてきています。更に、ウクライナ侵攻に伴い、物価高が人々の暮らしや、本会の事業運営にも影響を及ぼしました。

綾部市社会福祉協議会は、令和2年度からスタートした第4次綾部市地域福祉活動計画に基づき、「つながりあい」をキーワードに地域福祉活動を更に推進を図るべく総力をあげて取り組んできました。

で訪問入浴サービスの実施（10月）など、様々な困難を抱えた住民の尊厳を守り、生活の質を高める支援と、そういった方を相互に支えあう地域づくりに向け、新型コロナウイルスの感染拡大防止に注意を払いながら進めてきました。

以下、令和4年度の主な取り組みを紹介します。

令和4年度資金収支計算書

Table with columns: 勘定科目, 予算(A), 決算(B), 増減(A-B). Rows include 会費収入, 寄附金収入, 経常経費補助金収入, etc.

令和4年度貸借対照表

Table with columns: 資産の部, 負債の部. Rows include 流動資産, 固定資産, 基本財産, etc.



「であって しゃべって つながろう」 in 東八田 (5/30:東八田公民館)



グループで話し合いをする参加者

令和5年2月に東八田地区で開催した「であって、しゃべって、つながろう」の2回目の取り組みを5月30日に東八田公民館で開催しました。17名の参加者と、認知症になっても安心して暮らせる地域に向けて、現状を振り返るグループワークを行いました。

以前のような近所づきあいがある一方で、「声かけづらい場面もあり、何かきっかけがあれば…」という意見も聞かれました。連携・協働の場(地域プラットフォーム)を今後も模索していきます。

介護者家族教室

(6/9:綾部市福祉ホール)

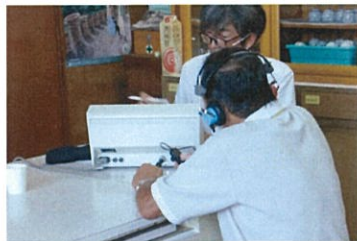


話が尽きない交流会の様子

中部地域包括支援センターでは、今年度1回目となる介護者家族教室を綾部市福祉ホールで開催し、10名の参加者がありました。介護をする家族も、ほかの人の介護体験を聞くことで得るものは大きいようで、「心の重いものが少し軽くなりました」「明日から頑張れと自分に言い聞かせることができありがたい」などの感想を聞かせていただいています。次回は、9月に開催を予定しています。

巡回型耳のこと相談

(7/4:農村婦人の家)



聞こえの程度を調べる様子

人の話が聞こえない、電話の音が聞きづらい、補聴器の調子がおもしろくないなど、耳のことでお困りの方を対象とした、巡回型耳のこと相談(主催:耳のこと相談運営委員会)を7月4日(火)に農村婦人の家で開催しました。3名の参加があり、「補聴器を買ったものの調子が悪く全然使っていない」など様々な相談が寄せられました。次回は、9月5日(火)に志賀郷地区で予定しています。

社協スクラムはぐいへ

赤い羽根共同募金

自分の町を良くするしくみ

ローソンチケットのサイトからクレジットカードで寄付できます!

ローソンチケットを通じた募金

ローソンチケットのサービスを利用した、ウェブ申込によるクレジットカード決済の募金の受付を開始することとなりました。また、同日より、Loppi募金の寄付先として、中央共同募金会が追加されることになりました。今回、新たに中央共同募金会が寄付先として追加されることで、ローソンチケットおよびLoppiを通じ「赤い羽根共同募金」へご寄付いただくことができます。

ローソン店内の端末Loppiから申込、レジにて寄付する方法もあります!

令和3年3月16日より、株式会社ローソンと提携し、ローソンチケットのサービスを利用した、ウェブ申込によるクレジットカード決済の募金の受付を開始することとなりました。また、同日より、Loppi募金の寄付先として、中央共同募金会が追加されることになりました。

今回、新たに中央共同募金会が寄付先として追加されることで、ローソンチケットおよびLoppiを通じ「赤い羽根共同募金」へご寄付いただくことができます。

いただいたご寄付は、子どもの居場所づくりの活動に対する助成に活用されます。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

新たな募金手法のご紹介

ローソンチケットの募金方法



間違い探しにチャレンジ! 答えは7ページに掲載

介護者家族教室

meet up for carer family

介護者家族教室は、介護をしている家族を対象に、介護のコツを学ぶとともに、介護する家族同士の交流の場です。介護に悩んでいる方、もう少し上手に介護をしたい方、ほかの人の介護体験を聞きたいという方など、ぜひお気軽にご参加ください。



とき 9月8日(金) 13時30分から15時
 ところ 綾部市福祉ホール(綾部市川糸町南古屋敷5-1)
 内容 「食」についての学びと介護体験交流
 対象 高齢者の介護をしているご家族や、介護をされる予定のある方
 その他 参加費無料、送迎は応相談
 問 中部地域包括支援センター
 TEL.0773(43)2888 Fax.0773(43)2882

毎月 男性介護者のつどい

男性介護者のためのカフェを開催しています。「大変ですね」を共有しましょう。ホットする時間を...

そうやなあ談義に参加しませんか
 ほんのひと時 心の中を 開けましょう



とき 毎月第4火曜日 13時30分~15時
 ところ 綾部市福祉ホール
 問: 綾部市社会福祉協議会・中部地域包括支援センター
 電話: 43-2888 FAX: 43-2882

予定変更の場合有

成年後見相談

事前予約制 相談は無料です

成年後見制度を利用するための疑問や手続きに関する相談を社会福祉士等がお受けします。お気軽にご相談ください。

毎月第4水曜日に開催中!



後見人をして いるが、年をとり 辞任をしたい

自分が亡くなった後、障害のある子どもの生活が不安

申立の手順を教えてください

子どもがなく、将来が心配。

とき 7/26・8/23 (水) いずれも

①13時~14時、②14時~15時

ところ 綾部市福祉ホール(川糸町)

対象 綾部市在住、在勤の方

問・申込 綾部市社会福祉協議会 (tel.43-2881 FAX.43-2882)

善意の寄託

みなさんから寄せられた善意は、社会福祉事業に活用させていただきます。(敬称略)

(令和5年5月1日～6月30日)

- 四方堂貴(本町1丁目) 20,000円
- 一市民 5,000円
- 四方大康(味方町) 100,000円
- 鈴木儀行(位田町) 5,000円
- カルビー株式会社京都工場(5月) 7,896円
- カルビー株式会社京都工場従業員(5月) 210円
- 一市民 5,000円
- カルビー株式会社京都工場(6月) 8,387円
- カルビー株式会社京都工場従業員(6月) 220円
- 一市民 手押し車2台
- 鉄道OB会綾部支部 使用済み切手125g
- 浄光寺佛教婦人会 使用済み切手714g
- 西山善高(小畑町) 未使用はがき多数
- 一市民 電子レンジ、ケトル
- 一市民 カーテン1間、バスタオル2枚
- 一市民 菓子、野菜・花の土
- (株)サンコード 使用済み切手550g
- 一市民 玉ねぎ1箱
- 一市民 菓子、食材
- 一市民 歯ブラシ、歯磨き粉セット
- 一市民 タオル等×2
- 一市民 食材×5
- 一市民 新茶、お菓子
- 一市民 折り紙
- 一市民 タペストリー
- 一市民 食材×4
- 岩崎あい 砂糖、クレープ
- 一市民 衣類
- 一市民 紙コップ
- 一市民 折り紙
- 一市民 風呂敷

●綾部市社会福祉協議会に ●社協の家つどいに
●社協の家なごみに

訪問介護員募集!!

綾部市社会福祉協議会では、訪問介護員(ホームヘルパー)を募集しています。活動日数や時間は相談に応じます。詳しくは、お問合せ下さい。

●職種 非常勤訪問介護員
●資格 介護職員初任者研修修了者(旧ヘルパー2級資格所持者)、介護福祉士

●問・綾部市社会福祉協議会 (電話)43・2000(1)

社協会員募集!!

綾部市社会福祉協議会は、市民の皆さまには、一般会員として組織構成をいただき、地域福祉向上のために、自治会を通じて会費の納入をいただいているところですが、今後とも社会福祉の充実のためにご協力をお願いいたします。

●会費年額二戸4百円
●納入期日令和5年8月末
●問・綾部市社会福祉協議会 総務係



地域のひろば

情報募集

たくさんの方に知ってほしい!協力してほしい!そんな時、「SNS」を活用ください。毎月発行の全戸配布です。(内容や紙面の都合上掲載できない場合があります。)

耳のこと相談 2023

聴力の単位はdB(デシベル)

こんなお困りごとありませんか?

- テレビの音が大きいと言われる
- 会話を聞き取れず、聞き返してしまふ
- 病院などで名前を呼ばれても気が付かない

人の話が聞こえない、電話の音が聞きづらい、補聴器の調子がおもわしくないなど、耳のことでお困りの方、お気軽にご相談ください。秘密は堅く守られます。今は大丈夫だけど、耳のことが気になってきた方や、ご家族もご利用いただけます。

▼毎月開催(送迎はありません)

8月7日(月) 綾部市保健福祉センター(青野町)

▼市内巡回(送迎は相談に応じます)

9月5日(火) 志賀郷公民館(志賀郷町)

●時間 13時00分～16時00分
・受付時間 12:30～13:00の間にお越しください。
・どの会場にもご参加いただけます。ぜひご家族様も一緒に参加ください。

●内容:聴力測定、補聴器相談、困りごと相談など(無料)

●持ち物:補聴器をお持ちの方は調整も行いますのでお持ちください。

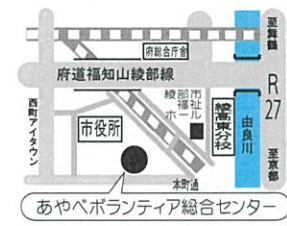
●申し込み:前日までに、電話又はFAXでお申し込みください。

申込先/綾部市聴覚言語障害者支援センター または 綾部市社会福祉協議会

ご意見・ご感想をお聞かせください。

あやべボランティア情報

Ayabe-Volunteer information



■開所時間:月～金 8:30～17:15
■http://www.ayabe-vc.net/ ■E-mail:office@ayabe-vc.net

(問)あやべボランティア総合センター 綾部市本町二丁目14 TEL.40-1388 FAX.40-1389

ボランティア募集!! ともだち (綾部季節療育)

夏休みに、障害のある子どもたちと遊んでくださるボランティアを募集しています。一日だけでもかまいませんので、ぜひご参加ください。

■発信元 綾部障害児季節療育事業運営委員会

●7/29(土) 9:30～12:45 川遊び(上林川)
◇活動場所:旧あやべ山の家(綾部市睦寄町今竹10)
◇集合場所:綾部駅北口 ※送迎の車が出ます。
◇集合時間:8:50 ※現地に直接行かれる方は9:30です。

●8/1(火) 9:00～16:30 散歩・プール(綾部市民プール)
8/4(金) 9:00～16:30 散歩・プール(綾部市民プール)
◇活動場所:綾部市ふれあいセンター(綾部市大島町内山田32)
◇集合場所:綾部駅北口 ※送迎の車が出ます。
◇集合時間:8:50 ※現地に直接行かれる方は9:00です。

●申込締切 7/26(水)
※プールへの入水可・不可を申込み時にお知らせください。

■申し込み・問合せ 山下 TEL 42-8236 携帯 080-6109-1642
大槻 携帯 090-5128-4079

※締切後、詳細等の案内文を郵送します。
※昼食を希望される方は、こちらで500円程度のお弁当を注文します。
※午前8時に気象警報が発令されている場合は中止にします。
※中止の連絡等は、電話またはショートメールで行いますので、あらかじめご了承ください。

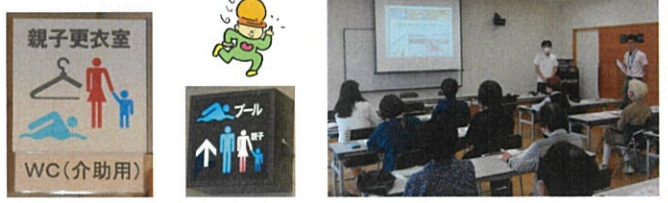


あやべボランティア総合センター 障害者支援部会研修会(6/19)

視察先:京都市障害者スポーツセンター

令和5年秋から改修される市民プールの改修工事に伴い、永年にわたりボランティアとして取り組んでいる季節療育活動の経験値をまちづくりに反映することを目的に実施。

バリアフリーや、多目的トイレ、親子更衣室の実現等、だれにとっても、やさしい施設となるための情報収集と綾部市への提言を行いました。



あやべボランティア総合センターでは、『演芸・文化ボランティア』の力で皆様の地域の活動を盛り上げます!!

■発信元・連絡先 あやべボランティア総合センター TEL 40-1388 FAX 40-1389

●踊りや歌、楽器演奏、マジック、ジャグリングなど様々なパフォーマンスで皆さんを楽しませてくれるボランティアを地域の行事やサロン活動などに呼んでみませんか。

●登録団体はあやべボランティア総合センターのホームページからもご覧いただけます。ぜひ、お気軽にお問い合わせ下さい。

朗読コンサート 9/3(日) 開催!

綾部市の朗読ボランティアサークル「ともしび」と「ゆうぎく」の2団体で、朗読コンサートが行われます!!お楽しみに!!

◆時間 13時開場 13時30分開演
◆場所 綾部市I・Tビル



FMいかる♪ 『ボランティアの窓』(76.3MHz) 出演情報

8月、9月の放送予定は
8月14日(月) 13時～『A組』
9月11日(月) 13時～『ゆうぎく』

※都合により番組内容を変更する場合があります。